

市議会だより



佐貫駅発車メロディー導入
記念セレモニー
平成29年6月3日



RYUとびあ音頭
〔1番線ホーム〕



かえるの合唱
〔2番線ホーム〕



白鳥の湖
〔3番線ホーム〕

目次

第1回臨時会・委員会構成	2～3
第1回臨時会議案の議決結果及び賛否がわかれた議案等に対する議員の態度		4
第2回定例会議案の議決結果	4～5
請願・陳情の審査結果	5
賛否が分かれた議案等に対する議員の態度	5
市政に対する一般質問	6～11
任命	11
委員会審査報告・表彰・編集後記	...	12

平成29年第1回臨時会

第1回臨時会は、5月17日に開会され、議長選挙、副議長選挙、常任委員会委員の選任、監査委員の選任同意などを行いました。

平成29年第2回定例会

第2回定例会は、6月9日から23日までの15日間の会期で開かれ、各議案等の審査を行いました。
また、17名の議員が市政に対する一般質問を行い、活発な議論が展開されました。

当選

議員 長に寺田寿夫議員 副議長に坂本隆司議員

条例

▼龍ヶ崎市介護保険条例の一部を改正する条例について

低所得者の第1号保険料の軽減を図るもので、現在の第1段階の方に対する保険料の軽減措置を平成29年度においても継続するため、改正を行うものです。

選挙

▼議長選挙

投票により寺田寿夫議員当選

▼副議長選挙

投票により坂本隆司議員当選

▼茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙

指名推選により、寺田寿夫議員が当選



選任

▼常任委員会委員の選任

議長指名により、総務委員会7名・文教福祉委員会8名・環境生活委員会7名の各常任委員会委員を選任
【詳細は3ページに掲載】

▼議会運営委員会委員の選任

議長指名により、9名の議員を選任
【詳細は3ページに掲載】

監査委員に

鴻巣義則 議員を選任

市長から提出された監査委員選任について、賛成多数で同意しました。



正副議長就任のご挨拶



寺田寿夫議長



坂本隆司副議長

市民の皆様には、日頃から、市議会はもとより市政の発展に対し、温かいご支援とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

私どもはこの度、平成29年5月17日の臨時会におきまして、議長並びに副議長に就任いたしました。光栄に存じますと同時に、その使命と責務の重大さに身の引き締まる思いでございます。

現在、当市の財政状況は依然として厳しい状況におかれておりますが、一方で少子高齢化、防災、福祉など市政をとりまく課題は様々で、ますます複雑化しています。

このような中、議会の果たす役割は、ますます重要に

なっており、市議会としましても健全な財政の運営や市民福祉の増進を図り、市民の皆様が安全で安心して暮らせる、住んでよかったと喜んでいただけるまちづくりを実現できますよう、一丸となって市政の推進に尽くしてまいります。

そして、議会報告会などとおして、議会の活動を広く市民の皆さまに知っていただき、理解していただくような環境づくりにも力を入れ、議会の広報・広聴機能を充実してまいります。

今後とも市議会に対し、皆様の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○◎
 鴻大椎後福山伊滝深
 巢竹塚藤島宮藤沢沢
 義俊光正留悦健幸
 則昇裕秀明子子子

議会運営委員会

各常任委員会・議会運営 委員会の構成が決まりました

◎委員長

○副委員長

環境生活



くめはらたかこ
 ◎久米原孝子
 南中島町 178-7
 66-0947



いしびきあやほ
 ◎石引礼穂
 佐貫町 488-6
 66-0687



ごとうみつひで
 後藤光秀
 出し山町 133-5
 85-4487



いとうえつこ
 伊藤悦子
 長山 2-6-3
 66-6182



ゆはらのぶよし
 油原信義
 緑町 276
 62-5964



いとが あつし
 糸賀 淳
 佐貫 3-25-1
 65-4377



こうのすよしのり
 鴻巣義則
 藤ヶ丘 2-19-1
 62-0879

文教福祉



おかべ けんし
 ◎岡部賢士
 南が丘 2-3-1
 60-7300



やまざきこういち
 ◎山崎孝一
 須藤堀町 904
 64-4706



やまみやるみこ
 山宮留美子
 久保台 4-1-5
 ライフヒルズ星の郷 南 1-305
 66-6366



こんごうじひろし
 金剛寺博
 駒馬町 2427-3
 62-7549



さかもとりゅうじ
 坂本隆司
 久保台 1-15-1
 65-3346



ふくしままさあき
 福島正明
 米町 4015
 62-5242



てらだひさお
 寺田寿夫
 田町 3460
 64-3003



しいつか としひろ
 椎塚俊裕
 米町 4559
 64-4747

総務



おおたけ のぼる
 ◎大竹 昇
 根町 781-2
 62-8383



ふだのあきとし
 ◎札野章俊
 藤ヶ丘 7-25-1
 64-2730



たきざわけんいち
 滝沢健一
 駒馬町 617-1
 62-0476



ふかざわさちこ
 深沢幸子
 愛戸町 95-3
 64-0501



すぎの ごろう
 杉野五郎
 城ノ内 1-16-1
 64-7578



ごとう あつし
 後藤敦志
 下町 4969-7
 64-9677



おおのせいいちろう
 大野誠一郎
 宮渚町 61
 62-1135

平成 29 年第 1 回臨時会

◆◆◆ 提案された議案等は次のように決まりました ◆◆◆

※賛否が分かれた議案等（網掛けされたもの）に対する議員の態度については、下段で紹介しています。

議案番号	議 案 件 名	議決結果
議案	第 1 号 龍ヶ崎市介護保険条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第 2 号 龍ヶ崎市監査委員の選任について	賛成多数で同意
報 告	第 1 号 専決処分の承認を求めることについて (龍ヶ崎市税条例等の一部を改正する条例について)	賛成多数で承認
	第 2 号 専決処分の承認を求めることについて (龍ヶ崎市都市計画税条例の一部を改正する条例について)	全員賛成で承認
	第 3 号 専決処分の承認を求めることについて (平成28年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第5号))	全員賛成で承認
	第 4 号 専決処分の承認を求めることについて (平成28年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号))	全員賛成で承認
	第 5 号 専決処分の承認を求めることについて (平成28年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号))	全員賛成で承認
	第 6 号 専決処分の承認を求めることについて (平成28年度龍ヶ崎市介護サービス事業特別会計補正予算(第2号))	全員賛成で承認
	第 7 号 専決処分の承認を求めることについて(和解に関することについて) [市道に設置されている停止線鉢につまづき転倒し、負傷した事故]	全員賛成で承認
	第 8 号 専決処分の承認を求めることについて(和解に関することについて) [強風により、公用車のドアが隣に駐車中の軽四輪乗用車に接触し、損傷させた事故]	全員賛成で承認

◆◆◆ 賛否が分かれた議案等に対する議員の態度 ◆◆◆

○=賛成 ×=反対 欠=欠席 除=除斥

※賛否の態度が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない議案等は、全員賛成で可決しました。

※議長(寺田議員)は採決に加わりません。

※除斥とは議会における審議の公正を期すために、審議案件と一定の利害関係にある議員は、当該案件の審議に参加することができない制度です。利害関係のある案件を審議する際には、その議員は議場から退席することになります。

議案 報告 番号	議決 結果	賛否数		議員名及び賛否の別																					
		賛 成	反 対	金剛 寺	伊 藤	岡 部	石 引	久 米 原	山 宮	深 沢	札 野	福 島	山 崎	後 藤 (光)	滝 沢	坂 本	糸 賀	椎 塚	油 原	大 竹	後 藤 (敦)	寺 田	杉 野	鴻 巣	大 野
議 2	可 決	16	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	—	×	除	×
報 1	承 認	17	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	—	×	○	×

平成 29 年第 2 回定例会

◆◆◆ 提案された議案等は次のように決まりました ◆◆◆

議案番号	議 案 件 名	議決結果
議 案	第 1 号 龍ヶ崎市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する 条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第 2 号 龍ヶ崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第 3 号 平成29年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第1号)	全員賛成で可決

議案番号	議 案 件 名	議決結果		
議 案	第4号	平成29年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成で可決	
	第5号	平成29年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成で可決	
	第6号	平成29年度龍ヶ崎市障がい児支援サービス事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成で可決	
	第7号	龍ヶ崎市農業委員会委員の任命について	全員賛成で同意	
	第8号	龍ヶ崎市農業委員会委員の任命について	全員賛成で同意	
	第9号	龍ヶ崎市農業委員会委員の任命について	全員賛成で同意	
	第10号	龍ヶ崎市農業委員会委員の任命について	全員賛成で同意	
	第11号	龍ヶ崎市農業委員会委員の任命について	全員賛成で同意	
	第12号	龍ヶ崎市農業委員会委員の任命について	全員賛成で同意	
	第13号	龍ヶ崎市農業委員会委員の任命について	全員賛成で同意	
	第14号	龍ヶ崎市農業委員会委員の任命について	全員賛成で同意	
	第15号	龍ヶ崎市農業委員会委員の任命について	全員賛成で同意	
	第16号	龍ヶ崎市農業委員会委員の任命について	全員賛成で同意	
	報 告	第1号	専決処分の承認を求めることについて（和解に関することについて） [カーブミラーが強風により倒壊し、駐車中の小型乗用車を損傷させた事故]	全員賛成で承認

◆◆◆ 提出された請願・陳情は次のように決まりました ◆◆◆

※請願・陳情の内容については、市議会HPで公開しておりますので、ご覧ください。

※賛否が分かれた請願（網掛けされたもの）に対する議員の態度については、下段で紹介しています。

番 号		件 名	審 議 結 果
平成29年 請願第2号	新規	若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める請願	賛成少数で 不採択
平成29年 陳情第2号	新規	「運転開始から40年を超える東海第二原発の運転期間延長を行わないことを求める」意見書提出を求める陳情	全員賛成で 採 択

◆◆◆ 賛否が分かれた請願に対する議員の態度 ◆◆◆

○=賛成 ×=反対 欠=欠席

※議長（寺田議員）は採決に加わりません。

請願 番号	議決 結果	賛否数		議員名及び賛否の別																					
		賛 成	反 対	金剛寺	伊藤	岡部	石引	久米原	山宮	深沢	札野	福島	山崎	後藤(光)	滝沢	坂本	糸賀	椎塚	油原	大竹	後藤(敦)	寺田	杉野	鴻巣	大野
請2	不採択	7	14	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○	×	×	—	○	×	○

◆◆◆◆◆ 意見書を提出しました ◆◆◆◆◆

番 号	意 見 書 名
意見書案 第1号	「運転開始から40年を超える東海第二原発の運転期間延長を行わないことを求める」意見書 [運転開始から40年を超える東海第二原発の運転期間延長を行わないこと、東海第二原発廃止後は国、茨城県が地域経済を支援することを求めるもの]

札野章俊 議員

住宅取得補助制度について

議員 子育て世代住宅取得補助金の申し込み資格の年齢を45歳まで緩和すべきと考えます。

都市環境部長 来年度以降の事業継続と併せて、申請者の年齢制限についても、制度設計を全体的に見直す中で検討します。

地域おこし協力隊について

議員 当市の目指している地域おこし協力隊グリーンツーリズムとは、

市民生活部長 新たな視点、発想で農業を振興させ、当

市に交流人口を増やし、定住を期待するものです。市も地域おこし協力隊と一緒に当市が目指すグリーンツーリズムを模索します。

中高年の農業への転職について

議員 空家、遊休農地を貸し出しして、新たな農業従事者を創出する可能性は。

市民生活部長 就農希望者で農家住宅を借りたいと相談があった場合には、その区域内の農業委員に情報提供を受けながら対応しています。遊休農地を借り受けることは、一括で50アール以上の面積で農地を借りる必要はありますが可能です。

議員 農業を始めて、移住したい人に対して金銭的な支援は可能か。

市民生活部長 45歳未満の方を対象に就農前の資金及び就農直後を支援する資金を交付しているほか、農地の貸し借り、あつせんなどに取り組んでいます。農業のさらなる振興が図られるよう先進自治体の事例などを研究してまいります。

深沢幸子 議員

無年金者救済法について

―受給資格期間が短縮され25年→10年に―

議員 無年金者救済法で、受給資格を得る対象者は全国約64万人。当市及び土浦年金事務所管内の人数は。

健康福祉部長 土浦年金事務所管内5549人、龍ヶ崎市491人。

議員 年金制度に加入していかなくても資格期間に加える事が出来る期間、カラ期間とは。

健康福祉部長 ①S61年3月以前サラリーマンの配偶者②H3年3月以前学生③

海外に住んでいた④脱退手当金を受けていた期間です。

議員 新たな受給者の給付月額、支給体制は。

健康福祉部長 今年10月から偶数月に口座へ振り込まれる。10年の方で約1万6200円が支給になる。

議員 資格期間10年未満の方の救済方法は。

健康福祉部長 60歳以上70歳未満の方は任意加入制度。それと平成30年9月30日までの後納制度が有ります。

大災害の備えについて

議員 電子地図導入の当市の見解は。

危機管理監 電子地図を活用した災害対応は有効と認識し、先進事例を注視、調査研究していく。

議員 女性視点の冊子製作を提案したい。

危機管理監 女性視点の防災対策検討は大変重要と認識し、冊子作成を検討する。

議員 女性主体の防災訓練を提案したい。

危機管理監 女性が主力で避難誘導、避難所運営訓練は重要であると認識し、女性主体の防災訓練や女性だけの防災懇談会を検討する。

議員 女性の防災リーダー育成をお願いします。

危機管理監 掲載以外の質問項目

◆交通安全対策について

久米原孝子 議員

長寿大学について

議員 多くの方が参加されている長寿大学、いつまでも元気に活動をしていただく配慮が必要です。交通手段にご不便をおかけしている地域に送迎バスを考える対策も必要です。長寿大学の総長でもある市長に今後の課題について伺います。

市長 長寿大学においてきめ細やかに色々と取り組んで来ていただく取り組みが大切です。体が思うようにならなくても向上心を持って長寿大学に出たいという方もたくさんいらっしゃると思います。そういう方々に文化会館が行き先となつて使っていただければと思いますが足についても今後、課題の一つとして研究していくことと考えます。今、5年、10年と継続して履修していただいた方に嬉しいなと思いが

議員 長寿大学に限らず高齢者の方たちの交通手段は喫緊の課題です。送迎バスも視野にいれ、利便性の高い地域公共交通サービスの提供をお願いします。



▲送迎バス

掲載以外の質問項目

◆中学校の部活動について

◆ふるさと納税について

牛久沼活用、道の駅、駅名改称

岡部賢士 議員

議員 牛久沼利活用の総合プロジェクトを専門プロデューサーに委託する事になった。委託内容、エリアは。

総合政策部長 基本コンセプト設定、活用アイデア、新施設のゾーニング設定、実現イメージ策定等。

道の駅の建築意匠やデザイン、追加機能等の提案。エリアは牛久沼及び牛久沼周辺地区。

議員 既に策定済みの各種計画等が足かせとならず、自由な提案をもらえるよう柔軟な対応を。また、牛久沼地区と繋がる佐貫駅周辺、駅名改称事業等もあわせてプロの力をもらえるよう期待。

英語教育について

議員 AETの更なる増員、活用も含め、英語教育の充実に対する見解を。

くるとすれば、タイミング、場所として道の駅が最適では。

総合政策部長 多目的スペースの活用策として、稀勢の里に関する展示について考えている。

議員 稀勢の里に限らず、活躍中の地元選手は貴重な存在。後援会の発足等も含め、市が積極的にサポートし、市民みんなで応援しましょう！
駅名改称について、その後の進捗状況は。

総合政策部長 消費税増税時の改称に向け、JR東日本が事業費の調整、積算を行っている。

議員 色々な事態を想定しておき、しっかりとした議論の上、きちんとした手順を踏んで事業を進められるように。

教育部長 市全体の各種施策の中で、AETの増員も図り、努力していく。

「龍ヶ崎市道の駅」 金剛寺 博 議員 は、まちの活性化につながるか

議員 運営は民間事業者としているが、市内産農産物や加工品の割合引上げや地元雇用を担保できますか。

総合政策部長 指定管理者候補者の募集要項や選考基準に位置付けていく。

議員 財政負担を上回る経済波及効果の試算をしているが、市内への波及効果はどうか。

歩行者に配慮した交通安全対策を求める

議員 市道の横断歩道や一時停止線、センターラインなどが消えている。この補修義務者はどこか。

都市環境部長 規制表示は茨城県公安委員会、白のセンターライン、路側線は市に義務がある。

議員 規制表示の竜ヶ崎警察署への要請数と実現状況は。

市民生活部長 平成26年から3年間で36件要請したが、実現したのは2件しかない。

総合政策部長 市内への経済効果は市内産の需要に見合う額となる。

議員 財政負担が大きく、市内産の品揃えが未知数の中で、この振興の目途をつけてから取り組むべきでは。

総合政策部長 新たな販売の場を提供し、地域の元気を創る場としたい。

議員 信号のない交差点で狭い道路にも停止びよう（突起物）、佐貫町では路側線上の停止びよう設置は歩行者に危険では。

都市環境部長 道路びようは幅員や高齢者、児童の通行者数などを考慮して進める。路側線が薄くなった箇所は引き直しを順次進めていく。

議員 規制表示の竜ヶ崎警察署への要請数と実現状況は。

市民生活部長 平成26年から3年間で36件要請したが、実現したのは2件しかない。

就学援助制度が拡充される

伊藤悦子 議員

—平成30年度から入学準備金は入学前支給に—

議員 就学援助は子どもの貧困が深刻の中、重要な施策です。文部科学省の3月31日付の平成29年度要保護者児童生徒援助費補助制度の通知で必要な援助は適切な時期に実施との改正があります。これは支給が5月、7月とする自治体が多い中で「入学準備金の支給はお金のかかる入学前にして」との声を日本共産党畑野衆

議員 来年の国保の広域化で国民健康保険税がさらに高くなるのでは、との声があります。保険料が高くなりませんか。また、高くなるための検討はいかがか。

国保の広域化で国保税はどうなるか

議員 来年の国保の広域化で国民健康保険税がさらに高くなるのでは、との声があります。保険料が高くなりませんか。また、高くなるための検討はいかがか。

健康福祉部長 広域化は、市が県に納める国保事業の納付金と市が参考にする標準保険料率を県が算定するため、現在納付金が決まらず保険料が高くなるか把握できません。納付金と標準

議員 来年の国保の広域化で国民健康保険税がさらに高くなるのでは、との声があります。保険料が高くなりませんか。また、高くなるための検討はいかがか。

議員が国会質問で取り上げていたものです。今年度の支給は早くなりますか。

教育部長 入学準備金は、7月末の支給をしてきたが、入学準備金の性格を十分考慮するとともに、文部科学省の通知を踏まえ、要保護、準要保護ともに平成30年度の入学の児童・生徒の保護者に入学前に支給できる手続きを進めたい。

議員 来年の国保の広域化で国民健康保険税がさらに高くなるのでは、との声があります。保険料が高くなりませんか。また、高くなるための検討はいかがか。

議員 来年の国保の広域化で国民健康保険税がさらに高くなるのでは、との声があります。保険料が高くなりませんか。また、高くなるための検討はいかがか。

健康福祉部長 広域化は、市が県に納める国保事業の納付金と市が参考にする標準保険料率を県が算定するため、現在納付金が決まらず保険料が高くなるか把握できません。納付金と標準

議員 来年の国保の広域化で国民健康保険税がさらに高くなるのでは、との声があります。保険料が高くなりませんか。また、高くなるための検討はいかがか。

市民生活部長 平成26年から3年間で36件要請したが、実現したのは2件しかない。

児童扶養手当について

山宮 留美子 議員

議員 児童扶養手当について

では、公明党の長年の訴えにより、昨年の8月より、第2子、第3子以降、金額が倍になりましたが、増額された対象家庭は何%ですか。

健康福祉部長 第2子以降増額対象家庭は、割合にして40・8%です。

議員 児童扶養手当の4か月に1度のまとめ支給について、月払い等の相談や要

若者の定住促進について

議員 龍ヶ崎市で育った子どもたちを少しでも地元

に定住してもらうために、奨学金の返済に対する助成制度を創設してはどうですか。

コミュニティバスについて

議員 高校生等の利用が増えてきていると聞きました。時刻の見直しに際して始業時間間に合うような配慮を要望しますがいかがですか。

市民生活部長 高校生等に継続して今後も利用してもらう為に時刻の見直しについては検討の余地があると考えています。

若者の定住

油原 信義 議員

促進策として雇用機会の確保を！

議員 市民アンケート調査の中で暮らしについて

の不満足度49項目中、新しい企業の誘致などの工業の振興が65・5%で不満足度が7番目に高い。

龍ヶ崎市のもつたいないところ、嫌いなところでは、多種多様な働くところが

がないが約20%、特に30歳代の若者が約30%で第2位となっております。雇用機会の確保は、若者の

定住促進策の最重要施策ではないでしょうか。圏

央道県内区間の全線開通をインパクトとした沿線

地域における企業用地需要の高まりや美浦・栄線バイパスの圏央道までの

延伸ルート決定のための調査状況を踏まえると、

つくばの里工業団地周辺の拡張事業を早期に事業

化すべきです。中期事業計画では、新規建設事業

として道の駅整備、新保健福祉施設整備、新学校

給食センター整備等で約70億円を計画しております。企業の誘致市民ニーズ、若者の雇用機会の確保ニーズ、財政運営における中長期の歳入確保策を考えたとき、工業団地造成事業とどちらを優先すべき事業なのか。私は、工業団地造成法に基づく大規模工業団地造成事業の事業化を図るべきと考えます。

都市環境部長 つくばの里工業団地の拡張について、基本的には事業手法

は立地までに要する期間の短縮が見込める地区計

画制度を活用し、拡張エリアや事業面積について

は、20ヘクタール程度の調査区域を設定し、その

中から拡張適地の洗い出し、企業の立地動向等を

見極めながら概ね5ヘクタールを目安として、拡

張基本計画の中で具体的方針を定めてまいります。

市営ドッグランの開設について

後藤 光秀 議員

—小規模でもペットの解放エリアを—

議員 たつのこ山は連日多くの来場者で賑わっています。ペットを解放できるエリアがあれば更に魅力的な公園だと考えます。

都市環境部長 利用者を限定することやマナー違反が懸念されるため理解と協力

が必要で、機運の醸成がなされた時には、開設に向けた協力をしたい。

議員 消極的な答弁だ。逆にマナーUP効果を向上さ

せるためにも小規模でも検討して頂きたい。機運の醸成を待っているだけでは、

市内バスケットコートについて

議員 神栖市では3on3のできる屋外用床材を使用

したバスケットコートが整備されている。城南スポーツ公園など、体育館以外での練習環境として屋外コ

ートと地盤の整備を要望します。市の見解を伺います。

市長 城南運動公園であ

り

いつまでたってもできない。また、これから建設される道の駅に、牛久沼の景色と夕日が見えるドッグランも提案しますが見解は。総合政策部長 先進的な事例を参考にし、ペット用飲み場の設置などから検討して参りたい。

議員 つくばイオン等にも小さなドッグランがあります。小規模でも開放できそうなスペースを探せば、やろうと思えば公園や広場など市内にはいくらかもあると思うので要望します。

ば可能かと思えます。周辺環境と理解を得られる場所などの配慮も踏まえて検討してまいります。

掲載以外の質問項目

◆雇用促進対策について

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

中学生対象に 石引礼穂 議員

ピロリ菌検査の補助政策を！

議員 胃がんになる確率が高い人は、ピロリ菌を保有している人であることが判明しており、しかもピロリ菌は幼少期に感染するもので、5歳頃までに感染し、10歳を超えてからは感染することはほとんどないということですので。感染している期間が長いほど胃がんになりやすいため、感染を早期に発見し、除菌治療を促し、胃がんの発症リスクを低減させるということが可能であるといわれています。ピロリ菌を除去したのちの再発率は2〜3%ということですので、子どものうちに対策をとることで、将来の健康度向上につながります。

来の病気を未然に防ぐ環境をつくることで、将来的に市民の胃がん発症率が低くなり、医療費削減にもつながると考えます。

健康福祉部長 中学生を対象としたピロリ菌検査費用の助成につきましては、まずは今後、検査の実施の是非も含めまして、消化器系を専門とする医師に相談しながら調査研究してまいります。

議員 保護者に対しても、なぜピロリ菌検査が必要なのかという説明責任もできまします。保護者に対しても正しい知識を啓蒙できるチャンスでもありますので、検討よろしく願います。

掲載以外の質問項目

- ◆小・中学生の基礎学力向上について
- ◆中学校の部活動について
- ◆景観・自然保護条例について

山崎孝一 議員

旧北文間小学校の利活用について

議員 私の地元、私にとつては母校でもある北文間小学校が昨年度、廃校になりました。今や小中学校の統合、全国どの自治体でも悩める問題ではあります。廃校校舎並びに敷地を維持管理するだけでも、旧北文間小学校の場合、年間約400万円が使われます。対策が遅れば遅れるほど、この支出が続くことは明白であります。なるべく早く対策すべき問題であります。

てまいります。学校跡地の利活用に当たっては、民間活用が有効な手段であると考えられますが、旧北文間小学校が位置する市街化調整区域での用途変更が限定されていることなど、関係法令を踏まえたうえで検討しなければならぬと考えております。いずれにしましても、地域の理解を得ながら新たな活用策の創出に向けて取り組みをしてまいります。

議員 今後とも、地域住民の方のご理解を得ながら検討していくことが、最も重要なことでもあります。当市としても廃校再利用の考え方や、積極的な提案などもしていただくとともに、関係各位にはなるべく早い時期に旧北文間小学校跡地の再利用方法が具現化されますようお願いいたします。

掲載以外の質問項目

- ◆当市においての非常事態に対する対応について

龍ヶ崎市立地 大竹 昇 議員

適正化計画制度について

議員 立地適正化計画策定委託にあたり類似都市の検証をいたしましたか。

周辺の民有地上に新区庁舎マンション、商業施設等の複合施設を建設し、実質持ち出しなしで実現しました。議員 国は、行政、商業、福祉等の施設を中心市街地に集めたコンパクトシティの整備に財政支援を行うとのことであり、私が、以前から佐貫駅周辺のコンパクトシティ化、また、竜ヶ崎駅周辺においても中心市街地再生の実現に道が開けたと期待を寄せております。中山市長のご見解をお伺いいたします。

議員 立地適正化の意義と役割をお聞かせ下さい。

都市環境部長 国は、少子高齢化に対応すべく、医療福祉施設、商業施設、住居や公共交通等、都市構造を見直し、コンパクトシティプラスネットワークの考えが重要であるとしています。

議員 立地適正化計画の役割は、都市計画と民間施設の誘導の融合ですが、昨年視察した岩手県紫波町の公民連携のオガールの他に公的不動産の官民連携による有効活用の実例をお示しください。

市長 佐貫駅周辺は、玄関口にふさわしい駅前、牛久沼や道の駅方面へのアクセス向上、台の下地区の新たな土地利用。竜ヶ崎駅周辺も、まちなか再生や新都市拠点開発エリアの早期の具体化が期待される地域であります。議員の皆さん、市民の皆さん、関係各位との議論を進め検討してまいります。

掲載以外の質問項目

- ◆豊島区役所庁舎の建替えて市街地再開発事業により、区有地の小学校跡地、児童館跡地及び

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

道の駅について

大野 誠一郎 議員

議員 道の駅の建設費は17億。17億円のうち国が整備する負担分は3億円、市の負担分は14億円であるという答弁ですが、オープンしからの運営、維持費は。

議員 道の駅を委託する指定管理者を選定し、市からの指定管理料を必要としない利用料金制を採用するものとしております。

議員 道の駅基本計画によると、オープンしてから30年間で17億円の運営、維持費が必要ということになっている。年間で換算すると1年間5700万円の運営、維持費を要する。指定管理者の利用料金は、年間70万人の利用者が30年間にわたり、道の駅を利用すると、30年間で4億円。17億円から4億円を差し引く13億円は市の負担となる。国からの交付金、助成金は見込めるのか。

◆ 総合政策部長 農産物直売所に係る交付金、これが該当するかどうか調査中でございませう。

議員 建設額17億円のうち、9億7000万円の起債（借入金）を予定している。年間6600万の償還金（返済金）に対しての交付税措置（助成金）はありますか。

議員 指定管理者の指定料金は、固定料と変動料の合計額を徴収する。固定料の本身は、国からの多額の交付金が入ることを想定し、固定資産の減価償却を大幅に減少しており、変動料については、70万人の利用人数が前提である。今後十分に検討して頂きたい。

◆ 掲載以外の質問項目
◆ 農業委員の選考基準について

◆ キャンプ地誘致について

子育て環境日本一事業について

糸賀 淳 議員

議員 第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プランでは子育て環境日本一の数値目標として合計特殊出生率を1・5にすることを目標としているが、当市の合計特殊出生率はどうか。

健康福祉部長 当市の平成27年の出生率は1・27で、全国より0・1ポイント低く、茨城県より0・21ポイント低い状況で、県内44市町村中38番目となっている。

議員 これまで取り組んできたことが出生率や出生数としては結果が出ていないが、子育て環境日本一を目指した特長ある子育て環境とはどういったことをいつているのか。

健康福祉部長 第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プランでは、出会い、結婚、妊娠、出産、子育てなど、各ライフステージに応じた切れ目のない支援を展開して

◆ 掲載以外の質問項目
◆ 市民活動日本一事業について

いく必要があると考えている。また、平成28年12月11日のこどもまつりにおいて、子育て応援都市宣言をしたが、今後は行政だけではなく家庭、学校、企業を含めた地域社会全体で子育てを支援していく環境づくりに取り組んでいく。

議員 龍ヶ崎市の児童生徒数を上げていくためには、幼児教育、やりたいことが見つかった子どもとことん支援するような制度やプログラムなど、龍ヶ崎にしかないものをつくり上げていくことが必要だ。教育、人材育成を子育て支援の核にした制度やプログラムは選ばれたまちにするための最も重要なコンテンツだと考えるからだ。

◆ 掲載以外の質問項目
◆ 市民活動日本一事業について

教育機会確保法について

後藤 敦志 議員

議員 本年2月、教育機会確保法が施行された。画期的な点は、学校以外の教育の場の重要性和休養の必要性が法律上明記をされたこと。法律の施行を受け、当市の不登校児童・生徒の受け皿は。

教育部長 教育センター内に適応指導教室「夢ひろば」を開設し、不登校の子どもたちにも教育を受けられる機会を確保する場を設けている。

議員 フリースクールに出席をした場合、校長の裁量で学校の出席として認める通知が文科省から出ている。当市では出席扱いとなるか。

教育部長 判断基準となる具体的な出席扱いの要件が、通知で明記されており、要件を満たせば、学

◆ 掲載以外の質問項目
◆ 外見から分からないが援助が必要な方のしるし「ヘルプマーク」の普及について

後藤 敦志 議員 校長の判断で指導要領上出席扱いとしている。議員 不登校の理由は、いじめ・人間関係・勉強など、様々あると思うが、児童生徒はその悩みを抱えている。さらに、学校に行けなくなった自分を責める。こういった二重の苦しみを抱えている。私はそういった子どもたちに学校に行けない、死ぬほどつらいんだったら、学校に行かなくていいよって、本当に声を大きくして伝えてあげたい。不登校になったことで自分を責める、保護者の方も自分や子どもを責めることのない社会の実現を目指すべき。そういった中でこの法律は画期的だと考える。

地域を創る！自治体経営と戦略

椎塚俊裕 議員

議員 市長の任期最終年、本市の自治体経営を市民と共有しながら、集中すべきマネジメントがあると思いがいかか。

市長 馴染地区、佐貫駅周辺は交通結節点があるというメリットを生かしたまちづくりを進めていかなければならない。龍ヶ崎市の顔でもありますし、集中すべきものは集中し、スピード感を持って促進し、市全体のバランスも考慮して、大事な政策を一つ一つ実現していく。これが今私に求められているところであると考えております。そして戦略プランの方向性を住民の皆さんと一緒に共有、共感していかなければいけないと考えます。

議員 指定管理者制度において公共サービスの質の維持、向上について伺います。

総合政策部長 本市では、

運動公園等12の業務で指定管理者制度を導入しています。定期的な指定管理者へのヒアリング・モニタリング調査や評価の実施に加え、施設の効果的、効率的な管理運営のあり方の検討、指定管理者の企業努力等が報われ、安定した職員雇用で専門性・技術力の確保、運営実績に係る指定管理者選定委員会等の評価により、次回、インセンティブの付与等も検討し、サービスの質の維持、向上と効率的運営の両立に努めます。



▲実効性を重視したマネジメントを

龍ヶ崎市内の道路整備について

坂本隆司 議員

―市民が使う道路は国道・県道・市道全て同じ―

議員 龍ヶ崎市内の道路は国道・県道・市道と区別されていますが、全ての道路において車道や歩道の樹木が大きくなり、通行に支障がある場所が沢山あります。どのように管理されているのでしょうか。

都市環境部長 市道の除草に関しましては、年2回の作業を予定しております。また、県道にしましては、管理者に直接連絡をしてお願しております。

議員 年2回の除草作業では危険な場所の対応には足りないですね。また、事故が起きてからでは人命にかかわります。茨城県と協力し、危険な場所を一般の方からメールでお知らせいただき、茨城県と情報を共有し、迅速な対応ができるように検討してください。久保台・中根台地区や藤ヶ



▲茨城県と協力して迅速な対応を

◆掲載以外の質問項目
地下埋設物の管理について

任命

龍ヶ崎市農業委員会委員



あおの 青野 しげ氏



あだち ふじお 足立富士夫氏



いいた せいび 飯田清美氏



いしやま はるお 石山治男氏



いわい たかし 岩井隆氏



きむら しずえ 木村静江氏



くろすき よういち 黒須洋一氏



すぎた かずよし 杉田和義氏



だいたく としお 大徳敏夫氏



ながつか せいご 長塚清吾氏

委員会 審査報告

第2回定例会では3つの常任委員会が開催されました。本会議におけるそれぞれの委員長報告の一部を掲載します。

文教福祉委員会

平成29年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)についてほか、議案3件、請願1件について審査しました。

龍ヶ崎市国民健康保険条例の一部を改正する条例について、「今回の改正に伴う世帯への影響についてお伺いします」との質疑に対し、「これまで2割軽減対象であった世帯のうち、31世帯が5割軽減となり、これまで軽減対象となっていないなかった73世帯が、新たに2割軽減となります」との答弁があり、全員異議なく了承しました。

総務委員会

平成29年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第1号)の所管事項について審査しました。

執行部から説明の後、全員異議なく了承しました。

環境生活委員会

平成29年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)ほか、議案2件、報告1件、陳情1件について審査しました。

平成29年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第1号)の所管事項、都市公園管理費について「駐車場台数が増えることで市民のためになる、交流人口が増加すると言えますか」との質疑に対し、「イベント会場に選ばれる、また、市民が行きたくなる余裕を持った駐車台数は必要だと考えています」との答弁があり、全員異議なく了承しました。

議会を傍聴しませんか

本会議の傍聴は、本会議の開かれる日に、市役所5階の議会事務局で、傍聴券に住所氏名を記入すればできます。なお、車いすご利用の方でも議会傍聴ができるよう車いす用傍聴席を設置しております。

また、第2回定例会の本会議傍聴者数は、延べ44名でした。

委員会の傍聴は、会議開催当日の午前8時30分から会議開始までに、議会事務局で手続きをお願いします。

なお、会議開始までに傍聴希望者が定員を超えた場合は、先着順とさせていただきます。

次の定例会は

9月7日に開会予定

表彰

◆全国市議会議長会から10年以上勤続議員の表彰
後藤 敦 志 議員

◆全国市議会議長会から感謝状
寺田 寿夫 議員

編集後記



平成27年4月26日に投票された龍ヶ崎市議会議員一般選挙からもう2年が過ぎ、任期4年の市議会としても折り返し時期を迎え、更に議会活動が活発になっております。議会では、平成31年の「いきいき茨城ゆめ国体」(龍ヶ崎市開催は柔道)の準備や「常磐線佐貫駅周辺地域整備基本構想」、牛久沼湖畔に構想されている「道の駅」など様々な政策が議会で議論されています。市議会には行政のチェック機能ですから、執行部が構想している事業に対して議会を通して事業の必要性をチェックし

「議会だより」に対する「ご意見・ご要望をお寄せ下さい。」

議会だよりは、これからもより一層、分かりやすく親しみやすい紙面づくりを目指していきます。

「ご意見やご要望など、FAX・電子メール・郵便で随時受け付けていますので、お気軽にお寄せ下さい。」

お寄せいただきました「ご意見等」につきましては、今後の紙面づくりの参考とさせていただきます。なお、個別の回答は、行いませんことをご了承ください。

広報委員会

委員 長 坂本 隆司
副委員 長 伊藤 悦子
委員 岡部 賢士
委員 札野 章俊
委員 福島 正明
委員 椎塚 俊裕

発行 龍ヶ崎市3710
龍ヶ崎市議会

電話 60-11566
FAX 60-11585

電子メール gikai@city.ryugasaki.ibaraki.jp

坂本 隆司 記

